

学校名 草加市立新栄中学校
所在地 草加市新栄1-33
電話 048-941-5034

1 本校の概要

本校は昭和49年に開校し、今年で開校45年目を迎えた。草加市北西部に位置しており、生徒数は607名、通常学級17学級、特別支援学級2学級の中規模校である。

今年度は学区内の新栄小学校、清門小学校とともに、草加市の「読書活動推進プラン」の委嘱を受け、幼保小中が連携して読書活動の活性化に取り組んでいる。読書活動の充実を通して、生涯にわたって学び続ける児童生徒を育成することをねらいとしている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・幼保小中が連携した読書活動への取組

(2) 実践の概要

ア 「親子読書デー」の設定

本校区では「笑顔で元気に学び鍛える新栄中学校区の子の育成」を目指しており、その取組の一環として、毎月23日を「親子読書デー」と定め、読書のすばらしさに触れる日を設けている。

幼保小中と各家庭が協力して取り組むことで、園児児童生徒の感性や心を豊かにする時間となるよう工夫を図っている。

イ 「中学生による小学校での読み聞かせ」の実施

中学生のボランティアが小学校に行き、1・2年生を対象に、絵本の読み聞かせを行う活動である。読書活動と幼保小中の連携の、より一層の充実を図ることをねらいとしている。

ボランティアに応募した中学生は、事前に練習会を行い、読み聞かせに臨んだ。絵本は小学校に選んでもらい、朝の読書の時間に読み聞かせを行った。緊張した中ではあったが、ゆっくり、心を込めて絵本を読む姿が大変印象的であった。



- 今回、読み聞かせのボランティアに参加しての感想は「楽しかった」この一言に尽きます。最初は人前で読み聞かせをしたことなんてないから、不安でいっぱいでしたし、1年生の子たちはちゃんと聞いてくれるかどうか心配でした。ですが、たくさん練習をして、お互いに読み聞かせをし合って、アドバイスや指摘をもらって自信ができました。こういった気持ちは14年間の人生の中で初めてだったと思います。小学校では、1年生が真剣に話を聞いてくれて、時々「えっ！ そうなの」とか「すごい！」と相づちを打ってくれました。

先生も児童の皆も私たちを温かく迎えてくれました。全てがすごく嬉しくて感動的に思えました。

(中2女子)

ウ 「ビブリオバトル草加の陣」への参加

平成30年11月10日(土)、草加市立中央図書館で開催された「ビブリオバトル草加の陣」で、新栄小、清門小、新栄中の代表が自分の推薦したい本を紹介した。思いの伝わる堂々たる発表であった。

エ 「読書活動の充実」に向けた様々な取組

- ・幼稚園・保育園での絵本のプレゼントなど
- ・小学校での読んだ本の冊数への表彰の工夫など
- ・中学校での朝読書や委員会活動の充実など

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 幼保小中が連携して取り組むことにより、学区全体で読書に関する興味・関心が高まった。

イ 読み聞かせのボランティアでは、聞いた小学生も、読んだ中学生も満足感を味わうことができた。

(2) 課題

ア 「読書活動推進プラン」の委嘱は単年度であるが、今後、取組を継続していくことが課題である。

イ 幼保小中とも、さらに創意工夫を重ねるとともに、家庭との協力の在り方を研究していきたい。

(3) おわりに

読書活動の充実は、草加市の「幼保小中を一貫した教育」の可能性を広げるものであると実感した。